








SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

（宣言日・変更日）令和2年12月27日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
今ある資産資源（＝住宅）の診断診断により資産資源の持続使用につなげ災害に強い地域づくりに貢献する		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
診断診断を通じ資産財産（＝住宅）への意識向上により防災と被災復旧を自助（チーム）努力が出来る地域にする		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	2021年12月31日までの取組目標
		無理無駄をさせず、不調を訴えても変わりが出来る体制づくりと適度な運動を習慣づける体制づくり
		幼稚園・小学校・中学校に住宅取得に関わる職業の体験学習を実施。高校・大学・就職活動中の人に対してインターシップ制度の門戸を大きく広げて受け入れる。
	起業したての子育て中の女性建築家と役割分担で家づくりに役立つセミナー開催	女性従業員の積極的採用と正当な評価基準作り。希望があれば女性社員リーダー登用または起業支援を全面的にバックアップをする。
	省エネ等級最高等級の新築住宅販売時に太陽光発電設備設置を勧め4件中2件設置	住宅の経年劣化によるエネルギーロスをなくすために住宅診断の周知と実施をして、適切かつ適度なメンテナンス施工により省エネにつなげる
		知識を広げる講座を積極的に周知し実行して自信を持ってもらう活動と、職業経験を積み自身を持ってもらうため、体験できる場の受け皿を多く作る
	住宅診断の周知のため、起業時の住宅診断の実績を積むために無償で住宅診断を5件実施。メンテナンススケジュールとメンテナンス資金計画書を作成して提	住宅における劣化診断を実施。費用が多大に掛かる前に負担なくメンテナンスを実施し、災害に強く長く継続して住み続けられる住宅を増やしていく
	地域での地元業者に積極的に参加し、防災チーム作りについての提言活動を実施	地域防災チームを創設活動を実施。災害が起こる前に防災のあり方の周知と、被災後の早期復旧実施のできるチーム作り

（記載上の注意）

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

事業所・団体等又は関連事業者等の名称	かえる不動産建築工房 (本社が届け出る場合はその事業所の数)	
業種	9. 不動産業	
代表者 職・氏名	職名	代表
	氏名	石野一敬
所在地	〒421-0113 静岡県駿河区下川原1丁目3番12号	
従業員（構成員）数	男性 <u> 1 </u> 人 女性 <u> 0 </u> 人 計 <u> 1 </u> 人	